

平成26年9月12日
仙台河川国道事務所

前田排水樋管操作員室のドア損壊被害について

阿武隈川左岸側にある「前田排水樋管」（柴田郡柴田町下名生字八幡堂前地内）において、操作員室のドアが何者かに壊されたことから、大河原警察署に通報するとともに被害届を提出しました。

今後、同様の被害が発生していないか河川巡視の実施と強化を図ってまいります。

本日、前田排水樋管の操作員が操作員室のドアが壊されているのを発見しました。

樋管は、地域の生命・財産を洪水被害から守るための重要な河川管理施設の一つであり、今回の損壊事件により操作施設に損傷があった場合、地域の安全を脅かすおそれがあったことから、皆様にお知らせすることといたしました。

今後は、河川巡視の強化や警察と連携して警戒を強化してまいります。不審者を見の際には仙台河川国道事務所までご連絡をくださいますようお願いいたします。

なお、操作器材等の盗難はありませんでした。

<記者発表先> 宮城県政記者会、東北電力記者クラブ、東北専門記者会

○問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所

副所長（河川） くりた のぶひろ 栗田 信博 （内線204）

河川管理課長 まつよし けんいち 松 芳 健一 （内線331）

TEL：022-248-4131（代表）

TEL：022-304-1813（河川管理課直通）

仙台市太白区あすと長町4-1-60

発生場所

前田排水樋管

(柴田郡柴田町下名生字八幡堂前地内)



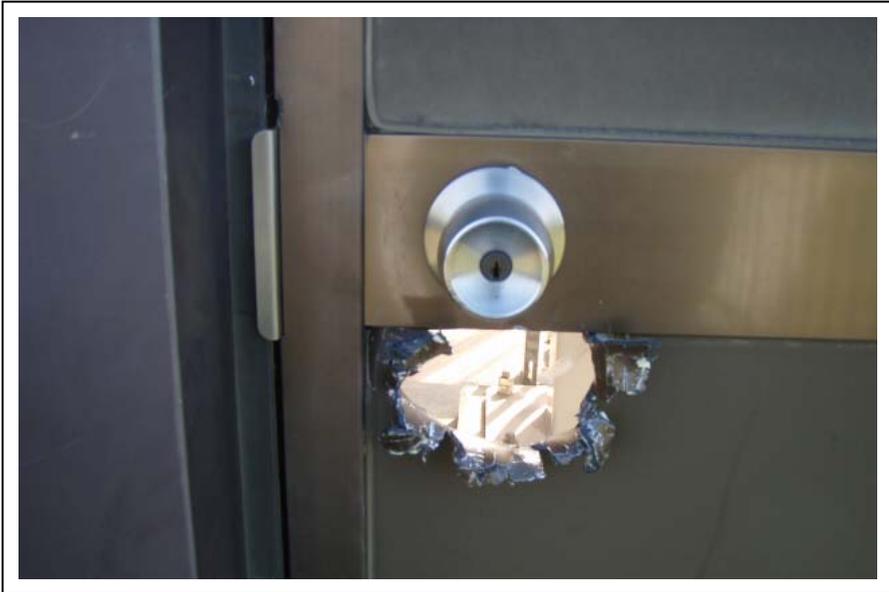
前田排水樋管



場所



損壊状況



警察立会状況

